

平成28年度事業報告

＜重点方針＞ ～ つながる地域、つながる安心！～

1 地域福祉の計画的な展開

○「第3次地域福祉活動計画」の推進では、計画期間(平成26年度～30年度)の中間年に当たることから、計画の推進主体である推進委員会による中間評価を実施するとともに、平成28年度の実施項目に定めた取り組みを着実に実施しました。

○実施項目の一つである、住民主体のネットワークづくりモデル事業では、モデル地域にお住いの高齢者の一部を対象に平成27年度に実施した「高齢者の生活アンケート」について結果の分析をすすめ、同地域住民へアンケート結果のフィードバックを行いました。なお、アンケート結果の分析にあたっては千種区地域包括ケア推進会議とも連携して行い、高齢者の生活支援の参考情報として共有しました。

○同じく実施項目である、福祉活動をテーマにした多様な主体との協働事業では、千種区歯科医師会、千種図書館及び区内の子育てNPO団体と連携した企画調整を行いました。これまでつながることがなかった公私の機関・団体と協議の上、各々の個性を活かした子育て支援のイベント「ママとパパとあいうべ体操」を実施しました。参加者に好評であっただけでなく、連携した機関の福祉活動の理解にもつながりました。



ママとパパとあいうべ体操（宮尾歯科医師による講演）の様子

2 地域福祉推進協議会の支援強化

○コミュニティワーカーによる学区担当制を維持し、特に地域福祉推進協議会(以下「推進協」と言います。)が行う「ふれあい・いきいきサロン」及び「ふれあいネットワーク活動(複数体制による見守り)」に関する相談支援に努めました。また、該当する推進協には市社会福祉協議会が新設した「つながり応援事業(助成)」の活用支援を行いました。

○新規事業である「地域支えあい事業」では、上半期に地域福祉推進協議会役員連絡会を開催し、興味のある推進協には個別訪問をするなど同事業の理解推進に努めました。下半期では、実施の働きかけをすすめ、1学区において事業開始するに至りました。「ご近所ボランティアコーディネーター」の相談支援だけでなく、学区推進協と連携し、住民向けセミナーの開催、同事業のボランティア登録の勧奨など、事業開始後においてもコミュニティワーカーが積極的な訪問支援を行いました。



地域支えあい事業活動連絡会議（左）、住民向けセミナー（右）（中田名古屋大学名誉教授の講演）の様子

3 地域福祉に関わる機関・団体との連携の推進

○高齢者・障がい者・子育ての分野の専門機関・関係団体が主催する会議に出席し、協働・連携に努めました。特に、千種区地域包括ケア推進会議では、高齢者の生活支援サービス及び高齢者等サロンの活性化について課題提起し、検討を行いました。また、千種区障害者自立支援連絡協議会では、ボランティア団体と連携した防災研修会の企画調整を行いました。

○生活支援に携わるボランティア団体にも積極的に関与し、既存活動の維持・活性化などの運営課題を把握するとともに、ボランティア・NPO応援成事業を通じて様々なボランティア団体の活動支援に努めました。

○都福社会館では、新規事業である「認知症予防普及・啓発リーダー養成講座」を開催するだけでなく、受講修了者を高齢者の集いの場に派遣するなど、積極的に地域との関わりづくりに努めました。また、千種児童館では、周辺大学・高校にご協力いただき、学生と連携した児童館行事やひとり親家庭等の「中学生の学習支援事業」の運営に努め、地域福祉を進める拠点としての施設の管理・運営を行いました。

I 地域福祉の推進

1 第3次地域福祉活動計画の推進

会議名	実施日	主な内容
① 推進委員会(計画全体の進捗管理及び中間評価)		
	6月9日	平成 28 年度実施スケジュールの確認及び全体の方向性について共有。また、計画の中間評価の評価方法について協議・決定した。
	12月2日	各チーム進捗状況の確認及び次年度個別事業計画を決定した。また、計画の中間評価(案)を協議し、一部修正の上で決定した。
② チーム会議(実施項目に着目したワーキングチーム)		
	7月7日 8月8日 10月14日 11月18日 1月23日 2月22日	<p><チーム1></p> <ul style="list-style-type: none"> ●実施項目①地域の個別支援ネットワークをつくろう <p>モデル地域において、「高齢者の生活アンケート」(平成 27 年度実施)のアンケート結果のフィードバックを行った。同地域自治会が開設したサロンの維持・活性化の課題を把握の上、「第 2 回ちくさサロン活動者ミーティング」では、グループワークにおいてサロン維持にかかる課題を把握した。</p>
	4月22日 7月20日 8月29日 9月16日 10月21日 11月18日	<p><チーム2></p> <ul style="list-style-type: none"> ●実施項目②「役に立った」と言われる情報発信をしよう ●実施項目③福祉活動に出会う場や機会をつくろう ●実施項目④団体同士の連携(協働)に向けた提案をしよう ●実施項目⑤社協についてもっと知ってもらおう <p>「ふくしPRキャンペーン」を区役所及び千種図書館で実施。図書館では記念イベントを、区歯科医師会及び子育て支援NPOとも協働して実施。また、広報紙については、専門学校との協働による4コマ漫画「千種区社協ものがたり」の連載とともに、福祉について広報する上で必要な見直しを行い、リニューアルに向けて準備を進めた。</p>

2 地域の福祉ネットワークの推進

事業名	実施日	主な内容			
(1) 地域福祉推進協議会等への支援					
地域福祉 推進協議会 への相談支援 【重点】	年 間	(15学区) 千種学区・千石学区・内山学区・大和学区・上野学区・ 高見学区・春岡学区・田代学区・東山学区・見付学区・ 星ヶ丘学区・自由ヶ丘学区・富士見台学区・宮根学区・ 千代田橋学区			
		[重点項目]	実施学区	増減	
		ふれあいいきいきサロンの設置支援	15学区	2学区	
		ふれあいネットワーク活動の実施支援	8学区	1学区	
地域支えあい 事業の実施 【新規】	6月7日	地域福祉推進協議会役員連絡会：地域力の再生による生活 支援推進事業(地域支えあい事業)の概要説明 参加者数39人			
	2月1日～	地域支えあい事業の実施(1学区)			
		千代田橋 学区	区 分		実績等
			連 絡 会 議		3回
			講 座	住民向けセミナー「これからの地域はど うなるの」(宮根学区推進協との共催)	
				参加者数	57人
			窓口開設日数		15日
			生 活 支 援		1件
			認 定 事 業		12事業
活 動 延 人 数			203人		
地域福祉 推進協議会 研修会	3月2日	「見守り活動(ふれあいネットワーク活動)の意義と進め方について」 参加者数 38人 平成28年度報告・平成29年度申請事務について 参加者数 39人 於 千種区社会福祉協議会			
ふれあい 給食サービ ス事業	年 間	(14学区) 千石学区・内山学区・大和学区・上野学区・高見学区 春岡学区・田代学区・東山学区・見付学区・星ヶ丘学区 自由ヶ丘学区・富士見台学区・宮根学区・千代田橋学区			
ふれあい給食 サービス事業 ボランティア 研修会	6月17日	講演「食中毒を防ぎましょう」 於 千種区社会福祉協議会 参加者数 32人			
	3月2日	平成28年度報告・平成29年度申請事務について 於 千種区社会福祉協議会 参加者数 35人			

事業名	実施日	主な内容			
(2)高齢者等サロンの整備等生活支援推進事業の実施					
サロン相談・支援(子育てサロン等を含む。)	年 間	相談件数 242 件 整備助成 開設助成 6件(289,486 円) 運営助成 30件(604,000 円) 設置・把握件数 67件			
		上記件数のうち、高齢者サロン			備考
		目 標	実 績	増減	29年度末に、全市で1,000件 (本区56件)が事業目標値
		53 件	52 件	3 件	
区内サロン主催者の集い	9月9日	「ちくさサロン活動者ミーティング」 於 千種区役所講堂 参加者67名			
サロン担い手養成講座	7月28日	1日目 講習「サロンとは」 於 千種区社会福祉協議会			
	9月7日	2日目 現場実習 於 区内サロン 参加延人数8人			
生活支援連絡会	1月27日 2月27日	区内の生活支援の発展・充実に向けた議論や調査の実施 於 千種区社会福祉協議会 構成員9団体			
(3)住民主体のネットワークづくりモデル事業の実施					
相談・支援	年 間	モデル地域の自治会が主催するサロンの支援活動及び他地域への普及啓発。			
「高齢者の生活アンケート」フィードバック	8月～12月	モデル地域において、アンケート結果を回答協力者、自治会役員会及び自治会主催のサロンにて、フィードバックを実施。			

3 福祉活動・ボランティア活動への支援

(1)福祉活動への助成(赤い羽根共同募金配分金)

項目	主な内容	助成金額(件数)
① 高齢者福祉活動	学区敬老事業助成、ふれあい給食事業助成など	3,415,000円 (31件)
② 障がい児・者福祉活動	手をつなぐ育成会等が行う福祉活動への助成など	669,000円 (16件)
③ 児童・青少年福祉活動	子ども会活動、保育園事業、学童保育所の運営への助成など	1,041,000円 (11件)
④ 住民全般福祉活動	地域福祉推進協議会あんしん事業助成など	2,296,000円 (19件)

※赤い羽根データベース「はねっと」(URL <http://hanett.akaihane.or.jp/>)で詳細をご覧ください。

(2) ボランティアセンターの運営

事 項	実施日	主な内容
ボランティアセンター相談等	年 間	ボランティア相談 240 件 ボランティア登録 5,073 人 ボランティア活動保険 2,427 人 行事用保険 15,462 人
広報なごや千種区版点訳・音訳支援	毎 月	点訳 ボランティアグループ てんとう虫 音訳 音訳ボランティア ちぐさ朗読の会
千種区ボランティア連絡協議会の支援	年 間	千種区ボランティア連絡協議会の運営支援 加入団体数 13 団体 個人 3 人
福祉体験学習への支援	年 間	小・中・高等学校及び福祉施設における福祉体験学習への支援 実施学校 11 校 延実施プログラム 22 件 延人数 1,707 人
ボランティア・NPO応援助成	7月9日 (公開審査会)	区内のボランティア・NPO活動の振興のために、公募型・公開プレゼンテーションによる助成事業の実施。 助成決定団体:7団体 助成総額:560,000円
サンタクロース派遣事業	11・12月	子育てサロン等のクリスマス会にサンタクロースを派遣し、子どもたちとの交流を行う。 於 コミセン等全 16 ヶ所 プレゼント数 577 個

(3) 千種区在宅サービスセンターの運営

事 項	実施日等	主 な 内 容		
在宅サービスセンターの使用状況	年 間	研修室	394件	8,578人
		ボランティアルーム	414件	3,556人
		点訳室	98件	117人
		録音室	309件	1,020人
		調理実習室	177件	4,071人
		計	1,392件	17,342人

4 地域ぐるみの福祉学習、福祉情報の発信

事項	実施日	主な内容
千種区社会福祉協議会広報紙の発行	4月・7月 10月・2月	広報紙「はなみずきのまちだより」の発行 発行総数 29,200部(各号 7,300部)
ホームページの公開	年間	本会事業のPR(年間アクセス数 4,690件)
ふくしPRキャンペーン in千種図書館	10月	パネル展示・福祉関係書籍の紹介
	10月30日	記念講座「ママとパパとあいうべ体操」 於 千種図書館 参加 親子 25組、54人
防災とボランティア 週間啓発事業	1月15日 ～21日	千種区役所におけるパネル展示 (災害ボランティアちくさネットワークとの連携事業)
社会福祉のあらし作成	11月	福祉統計集(データ版)
千種区民まつり	10月2日	第27回千種区民まつりで、福祉関係団体5団体を取りまとめ、「福祉コーナー」を企画・運営し福祉啓発を実施。 於 平和公園
災害ボランティアセンター設置・運営訓練	4月17日	千種区社会福祉協議会内で実施。

5 高齢者の閉じこもり予防と地域活動参加の促進

高齢者はつらつ長寿推進事業の実施				
	期間	実施回数 (回)	実人員 (人)	延人数 (人)
千種区在宅サービスセンター	上半期	25	23	468
	下半期	25	24	493
市営新汁谷集会所	上半期	25	23	376
	下半期	25	22	446
星ヶ丘コミセン	上半期	25	21	406
	下半期	23	23	377
内山コミセン	上半期	24	20	383
	下半期	23	20	378
県営清明山集会所	上半期	23	23	429
	下半期	23	23	418
乗西寺	上半期	23	22	441
	下半期	23	22	409
サンクレア池下集会所	上半期	26	24	462
	下半期	24	26	528
春岡コミセン	上半期	25	23	448
	下半期	24	24	454
合計	—	386	363	6,916
情報紙「はつらつだより」の発行	3回発行(6・8・1月)			

6 困りごとを抱える世帯等への支援

事 項	実施日	主な内容
生活福祉資金貸付事業	年 間	相 談 件 数 148件 新規件数及び金額 2件 207,000円 管理件数及び金額 103件 89,569,028円 償還完了件数 4件
緊急小口資金貸付事業の 償還事務	年 間	管理件数及び金額 1件 27,000円 償還完了件数 0件 不納欠損件数 1件
寝具クリーニングサービス	11月	利 用 者 数 185人

Ⅱ 法人基盤の整備・財源の確保

1 法人基盤の整備

事 項	実施日等	主 な 内 容
第76回理事会	5月25日	出席者数 理事12名 監事2名 (審議事項) 評議員の選任について 諸規程の改正について 平成28年度資金収支補正予算について 平成27年度事業報告について 平成27年度資金収支決算について
第66回評議員会	5月25日	出席者数 評議員20名 (審議事項) 役員の選任について 平成28年度資金収支補正予算について 平成27年度事業報告について 平成27年度資金収支決算について
第77回理事会	6月1日	出席者数 理事14名 監事1名 (審議事項) 会長・副会長の選任について 職務代理者の指名について 常務理事の指名について 顧問の選任について
第78回理事会	12月16日	出席者数 理事13名 (審議事項) 会長の選任について 評議員の選任(欠員補充)について 諸規程の一部改正について 定款の一部改正について 評議員選任規程の一部改正について 評議員選任・解任委員会運営規則の制定並びに同委員の選任について 次期評議員の候補者について
第67回評議員会	12月20日	出席者数 評議員27名 (審議事項) 理事の選任について 定款の一部改正について 評議員選任規程の一部改正について 評議員選任・解任委員会運営規則の制定並びに同委員の選任について

事 項	実施日等	主 な 内 容
第79回理事会	3月17日	出席者数 理事14名 監事2名 (審議事項) 諸規程の改正について 平成28年度資金収支補正予算について 委託事業契約の締結等について 平成29年度事業計画について 平成29年度資金収支予算について
第68回評議員会	3月17日	出席者数 評議員28名 (審議事項) 平成28年度資金収支補正予算について 平成29年度事業計画について 平成29年度資金収支予算について 諸規程の改正について

2 地域福祉財源の確保

事 項	実施日	主な内容	
賛助会員	年 間	個人会員	4,098人 3,370,000円
		法人会員	198件 2,038,450円
		計	5,408,450円
寄付金	年 間	寄 付	14件 892,000円

Ⅲ 地域と連携した福祉の拠点づくり

1 老人デイサービスセンターの運営

通所介護事業				
介護保険サービス	要介護 5		162人	
	〃 4		218人	
	〃 3		946人	
	〃 2		1,160人	
	〃 1		1,804人	
	要支援 2		1,160人	
	〃 1		196人	
介護予防・生活支援サービス	予防専門型通所	事業対象者	51人	
	ミニデイ型通所	〃	0人	
			延利用者数	6,729人

2 都福祉会館の運営

福祉会館の管理・運営			
		個人利用	団体利用
		延人数	15,689人
内 訳	相 談	167人	延人数 8,143人
	趣味講座等	7,145人	
	交流会等	8,377人	
認知症予防事業			
【新規】	期 間	事 業 名	延人数
	6月1日から (左記事業の 実施は7月～)	認知症予防教室 ※3クラス(1クラス定員7名)を半期ごと、週1回実施	587人
		認知症予防リーダー養成講座 ※全8回のうち、5回(1クール定員5名)の講座を福祉会館が担当	94人
	5月30日まで	わくわく通所事業	134人

3 千種児童館の運営

児童館の管理・運営				
内容区分	区分	延人数等		
館内遊び場利用	幼 児	9,932 人		
	小学生	12,416 人		
	中学生	2,104 人		
	高校生	633 人		
	その他	10,091 人		
	計	35,176 人		
団体利用	回 数	90 回		
	延人数	1,752 人		
健全育成事業(行事)	延人数	7,457 人		
クラブ活動	開催回数	160 回		
	延人数	6,936 人		
留守家庭児童クラブ	登録者数	317 人		
	延人数	4,478 人		
いこいの家事業(障がいのある乳幼児等のあそびの場)				
	区分	児 童	保 護 者	合 計
	利用実人員	345人	419人	764人
	利用延人数	1,477人	1,735人	3,212人
中学生の学習支援事業				
	区分	登録者数	延人数	
	学習サポーター(大学生等)	14 人	231 人	
	利用児童(ひとり親世帯等の中学生)	12 人	424 人	

IV 名古屋市社会福祉協議会事業への協力と連携

1 千種区西部いきいき支援センター(地域包括支援センター)への運営協力

事 項	実施日等	主 な 内 容
地域包括ケア 推進会議	6月13日 2月6日	保健・医療・福祉に関わる団体が、地域包括支援ネットワークを構築し、高齢者の支援を進めるための協議を行う。 於 保健所会議室 参加延人数 56人
相談事業	年 間	総合相談・権利擁護 856件 包括的・継続的マネジメント 567件 (※実数)
介護予防支援、 介護予防ケアマ ネジメント(要支 援1・2、事業対 象者の介護予防 計画)	年 間	延利用者数 10,122人 いきいき支援センター作成分 3,265人 (要支援1:1,289人 要支援2:1,792人 事業対象者:184人) 居宅介護支援事業者委託分 6,857人 (要支援1:2,315人 要支援2:4,415人 事業対象者:127人)
ケアマネサロン	5月20日 7月20日 9月21日 11月18日 2月13日 3月23日	ケアマネジメント支援業務の一環として居宅介護支援事業所のケアマネジャーを対象にスキルアップとネットワークづくりを目的とした研修会および交流会を企画・実施。 【研修会内容】 ●生活保護制度についての制度説明と質疑応答(5月) ●仕事・暮らし・自立サポートセンターの業務について(7月) ●事例検討会(9月) ●人格障がいの特性と対応の仕方(11月) ●民生委員児童委員とケアマネジャーとの交流会(2月) ●薬局の在宅医療の関わり方・在宅訪問薬剤管理指導の実際(3月) 参加延人数284人
ケース検討・医 療講座(医療と 介護の連携)	4月19日 6月16日 10月20日 11月9日 12月22日 2月9日	職員の資質向上に加え、他の介護関係事業所も交え、医療知識の向上や医師との顔の見える関係づくりを目的に、区内の医師を講師に招き、医療講座や事例検討、ケース相談を開催。 於 千種区社会福祉協議会他 参加延人数 95人

事 項	実施日等	主 な 内 容
学区小地域ケア会議	隔 月	ケアマネジャー、サービス事業者、関係団体、民生委員・児童委員、一般住民等による「地域包括支援ネットワークの構築」を目指して、小学校区を単位とした「小地域ケア会議」を開催。 高見学区(於 乗西寺) 6回 参加延人数 45人
見守り支援事業	年 間	・通 報 件 数 22件 ・電話、面接件数 450件 ・本人宅訪問延件数 111件 ・支援ネットワーク構築件数 13件
介護予防・家族支援事業	年 間	「認知症の家族教室」 10回開催 於 千種区社会福祉協議会 参加延人数 53人 (うち家族延 52人)
	年 間	「家族サロン」 12回開催 於 千種区社会福祉協議会 参加延人数 68人
	年 間	「医師による専門相談」 12回開催 於 千種区社会福祉協議会 参加延人数 28人
	年 間	「認知症サポーター養成講座」 17回開催 於 千種区社会福祉協議会他 参加延人数 247人
認知症初期集中支援チーム【新規】	年 間	支援対象者14人 支援状況 ・個別訪問 40 回 ・本人及び家族との連絡 172 回 ・来所相談 8 回 ・関係機関との連絡 180 回 ・チーム員会議開催 20 回 ・チーム員会議で検討した延ケース数 76 回

2 千種区介護保険事業所への運営協力

(1)訪問介護(なごやかヘルプ)事業の実施

区 分	延利用者数	派遣回数	延時間数
介護保険サービス(要介護・要支援)	2,944 人	25,084 回	26,777 時間
予防専門型・生活支援型(事業対象者)	965 人	5,864 回	5,697 時間
障害福祉サービス	794 人	8,048 回	11,764 時間
措置等	200 人	627 回	806 時間
	合 計	4,903 人	39,623 回
			45,044 時間

(2)居宅介護支援事業の実施

支援計画(ケアプラン)の作成			
	区 分	対象者	延人数
	介護保険サービス	要介護5	189人
		“ 4	297人
		“ 3	417人
		“ 2	1,231人
		“ 1	915人
		要支援2	440人
		“ 1	122人
	介護予防・生活支援サービス	要支援1・2	147人
		事業対象者(区分未認定)	7人
	要介護認定調査		